



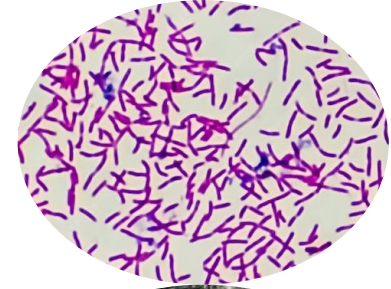
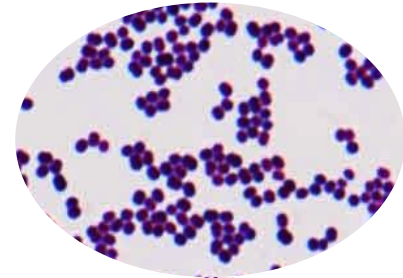
2025年度 新潟聖籠病院 感染対策研修
2025年8月20日・27日 15:00～15:45
会場:新潟聖籠病院会議室

細菌について

新潟聖籠病院 検査科
村田 直之

細菌とは ・ ・ ・

- 細菌は核膜をもたない単細胞生物（原核生物）目に見えないほど小さな生物。（微生物）
- 細菌の形は球菌、桿菌、らせん菌がある
球菌・・・球のような形をしている。
桿菌・・・棒のような形をしている。
らせん菌・・・らせん状の形をしている。



細菌の大きさ



- 黒ゴマの大きさ 2mm(ミリメートル)
- 細菌の大きさ 1 μ m (マイクロメートル) 0.001mm
(黒ゴマの2000分の1)
- ヒトの赤血球  7~8 μ m (マイクロメートル) 0.007~0.008mm
- コロナウィルス 100nm (ナノメートル) 0.000.1mm

細菌が存在している環境は

- 土壌 ・ ・ ・ 砂場や畑など
- 水の中 ・ ・ ・ 川や池、海や温泉など
- 食品 ・ ・ ・ 生肉、生魚など
- 人の体内
- 放射性廃棄物など

あらゆる環境に存在している

細菌は好気性菌 通性菌 嫌気性菌に大きく分けられる

- 好気性菌 ・ ・ ・ 酸素がある環境で増殖する
- 嫌気性菌 ・ ・ ・ 酸素がない環境で増殖する
- 通性菌 ・ ・ ・ 酸素があってもなくても増殖する

細菌の働き ・ ・ ・ 有用な菌

- 自然環境の有機物などを分解し近隣の生物が必要とする栄養素を供給する。
- 食品を発酵させて様々な食べ物を作る ・ ・ ・ チーズ ヨーグルト 納豆など
- 人の体の中で体内の環境を整えてくれる

細菌の働き ・ ・ ・ 病原菌

- ・ 人の体内に入り様々な症状を引き起こしている
- ・ 嘔吐 ・ 腹痛 ・ 下痢 ・ 発熱 ・ 咳 ・ 肺炎などの症状や時には死に至ることもある

細菌はどこから感染するのか

- 水や食べ物などから感染
- 咳などの飛沫から感染
- 汚染物に触れた手から感染

細菌に感染しないための対策は

- マスクをすることで細菌を体内に入れるのを防ぐと同時に自分の中にいる細菌を外に出さない
- 清潔な物、患者に触れる前に手洗い、手指の消毒をする
目に見えないだけで手には様々な菌が潜んでいるので菌を移動させないようにする
- 患者または物品などに触れた後に手指消毒をする 患者から患者への物から患者へ菌の移動をさせない









手洗いなし